

記者発表資料

下釜ダム貯水池におけるアオコの発生抑制を図ります。
～水質対策施設整備の実施～

<概要>

下釜ダム貯水池では平成19年以降5年連続で発生しているアオコの発生抑制を目的として、平成24年度より曝気循環施設の整備を進めます。

平成24年から曝気装置、エアホース、コンプレッサーおよびコンプレッサー室、電気配線設備等の製作・整備をすすめ、平成25年からの運転開始を目指します。

またこの施設整備とあわせ関係行政機関で構成する「下釜ダム流域水質対策連絡会」（事務局 日田市）が設置される予定であり、下釜ダム湖の水質や上流河川水質の状況などの情報共有、流入河川水質の改善、広報・啓発などを進めていきます。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所

管理課長 平井 新太郎 （電話：0942-39-6651代表）

下笠ダム貯水池におけるアオコの発生抑制を図ります。 ～水質対策施設整備の実施～

1. 概要

下笠ダム貯水池では平成19年以降5年連続で発生しているアオコの発生抑制を目的として、平成24年度より曝気循環施設の整備を進めます。

平成24年から曝気装置、エアホース、コンプレッサーおよびコンプレッサー室、電気配線設備等の製作・整備をすすめ、平成25年からの運転開始を目指します。

またこの施設整備とあわせ関係行政機関で構成する「下笠ダム流域水質対策連絡会」(事務局 日田市)が設置される予定であり、下笠ダム湖の水質や上流河川水質の状況などの情報共有、流入河川水質の改善、広報・啓発などを進めていきます。

事業期間
平成24年～

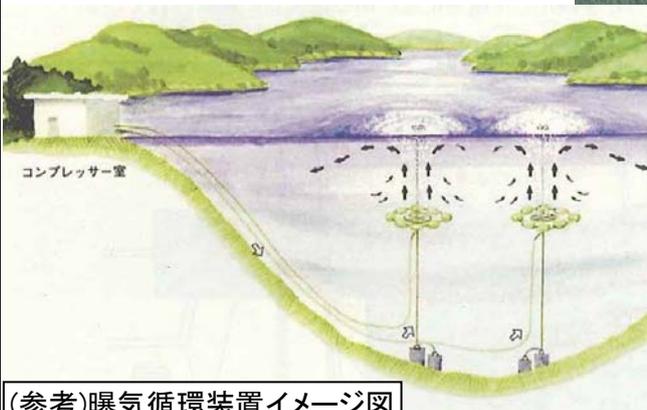
場所： 大分県日田市

諸元： 曝気循環施設整備

位置図



曝気循環施設整備の概要 (平成22年10月撮影)

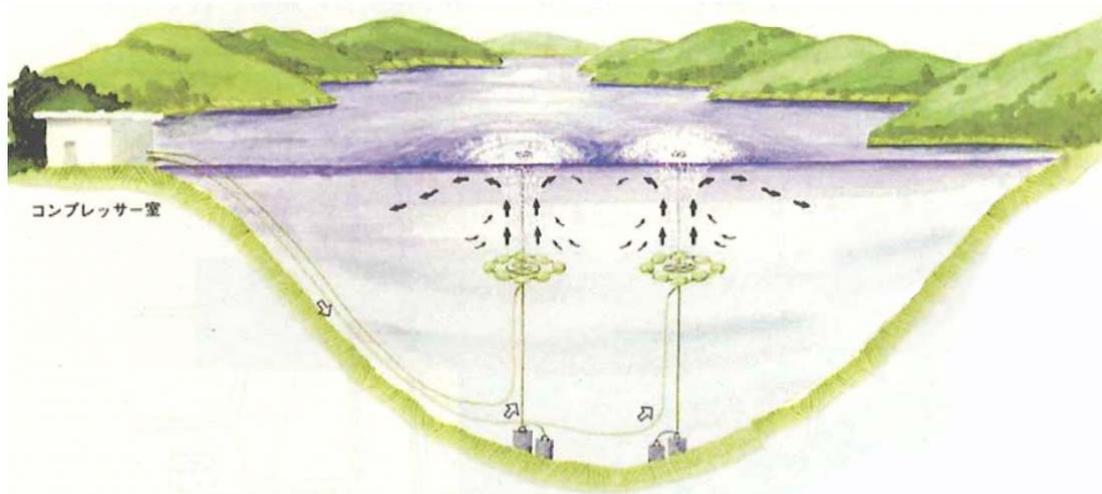
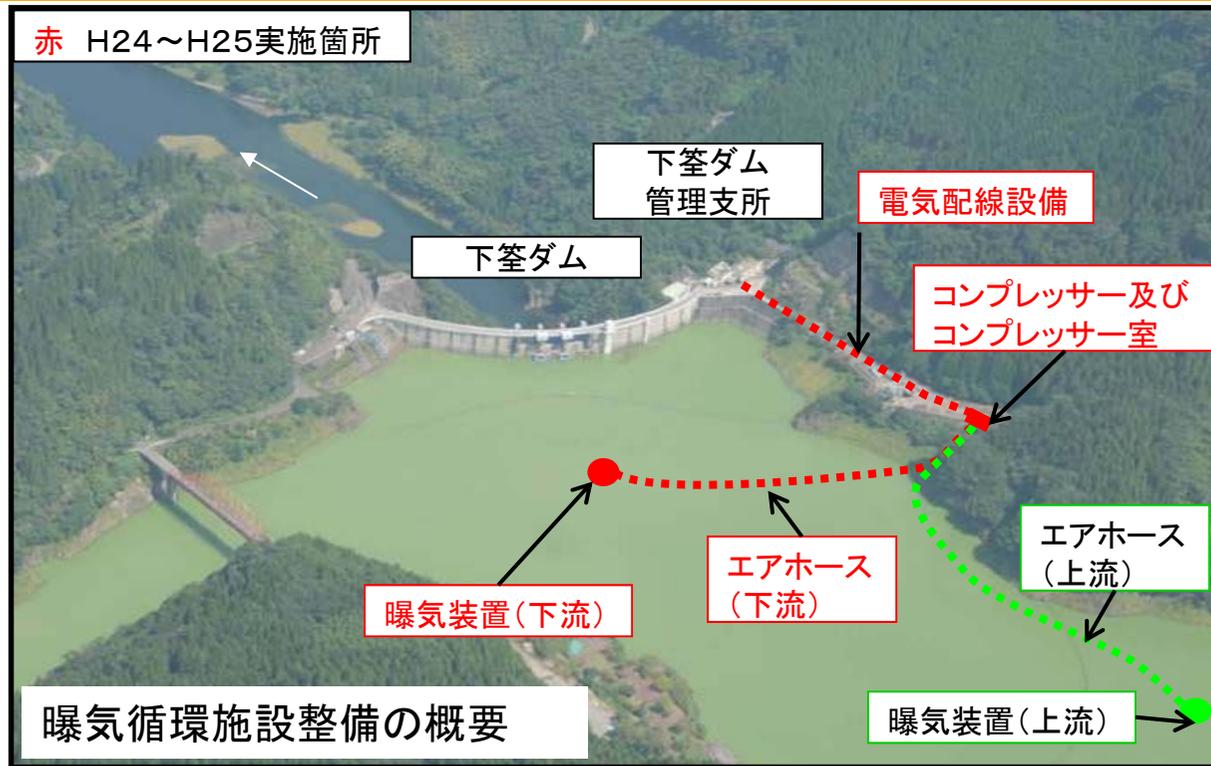


(参考)曝気循環装置イメージ図



(参考)松原ダム曝気循環状況

曝気循環施設整備の概要



(参考) 曝気循環装置イメージ図



(参考) 松原ダムの曝気循環状況